

事前施工情報

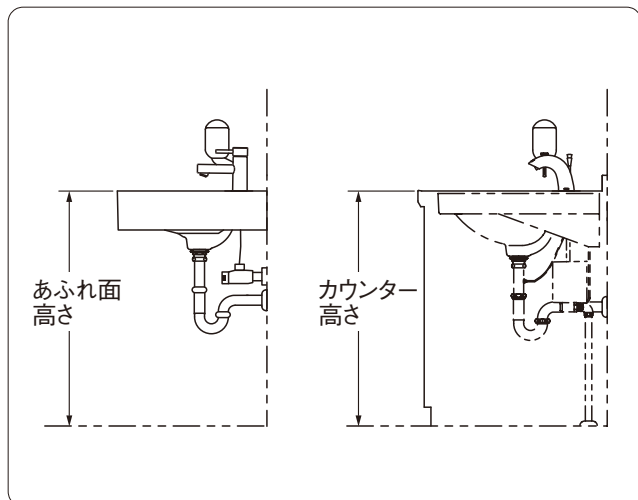
洗面器取付高さ

洗面器・手洗器の設置高さについて、本製品を快適にご使用いただくために、洗面器・手洗器のあふれ面高さ、カウンター高さは下記の表を参考に取り付けてください。

- 標準洗面器・手洗器あふれ面高さ
標準カウンター高さ

用途	商業施設・交通施設等	オフィス等
対象者	小学生～成人	成人
洗面器	750mm	800mm
手洗器	800mm	

※商業施設・交通施設等にて連立されている、洗面器・手洗器のうち、幼児向けに高さを下げて設置する場合は、2006年12月20日に施行された「バリアフリー新法」に関連したガイドライン「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（バリアフリー整備ガイドライン（旅客施設編）」（国土交通省発行）に記載されている550mmをおすすめします。

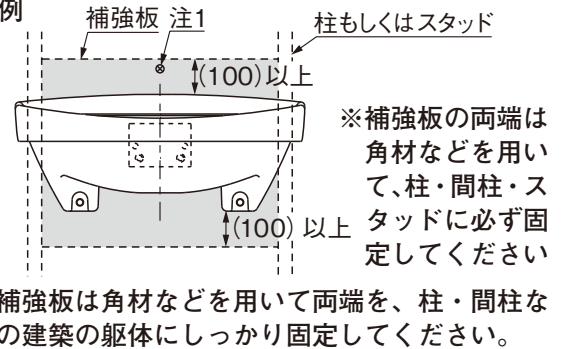


※保育園、幼稚園等の幼児施設に設置し、幼児が使用する流し及び洗面器で、ポップアップやゴム栓等で水ためができる使用の組み合わせは、幼児の安全性を考慮し当社ではおすすめしていません。

洗面器・手洗器についての設計施工情報

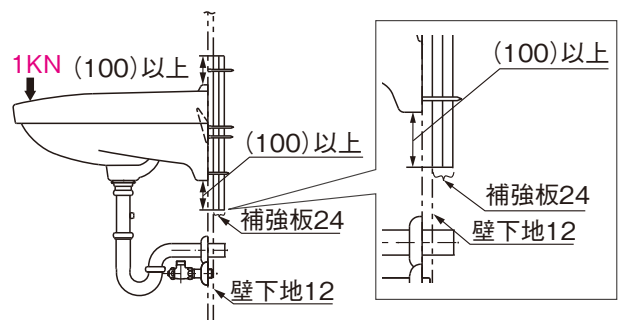
- (1) 壁掛け洗面器・手洗器の施工方法は必ず1018～1022ページの壁補強等に関する資料をご確認のうえ設置壁の強度を確保ください。

施工例



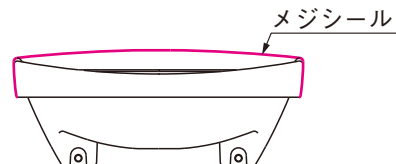
- (2) 合板を使用した補強板、壁下地の算定は洗面器・手洗器のリム先端に1KNの加重をかけた場合を想定しています。さまざまな身体状況の方が使用され、より強度が求められる場合や湿度の高い場所、下地材、補強板の腐食が考えられる場所には1022ページのC形チャンネルでの補強をおこなってください。

(例) L250の場合



- (3) 洗面器・手洗器が接する下地材に被水するおそれがある場合は、耐水性の仕上げ材を使用し、下地材・補強板の吸水による強度低下を防止してください。また、必ず洗面器・手洗器と壁の間にシリコン系シーリング材(メジシール)を充てんし、水の浸入を防止してください。

施工例



※当社が指定する商品以外の組合せ、施工方法、ご使用方法をおこなった場合は、当社による品質保証ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。